

# 平成29年度高知県における特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する実態調査結果

平成29年9月1日現在

## 1 LD、ADHD、高機能自閉症等の診断・判断がある児童生徒

学校種	学校総数	児童生徒 総数①	発達障害の診断・判断がある児童生徒										内 訳		
			在籍している学校数 (学校総数に対する割合)	人数② (①に対する割合)	個別の指導 計画の作成 人数 (②に対する割合)	個別の教育 支援計画の 作成人数 (②に対する割合)	個別の指導計画 及び個別の教育 支援計画の作成 人数 (②に対する割合)	診断・判断 のある新1 年生の人数 ③	新1年生の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)	引き継ぎ シートの 活用人数 (③に対する割合)	入学前の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)	診断 判断	児童 生徒数	②に対する 割合	
公立小学校 義務教育 学校 前期課程	194	32805	172 88.7%	1548 4.7%	1341 86.6%	1030 66.5%	957 61.8%	211	201 95.3%	159 75.4%	196 92.9%	LD	46	3.0%	
												ADHD	569	36.8%	
												自閉スペク トラム症等	710	45.9%	
												重複	223	14.4%	
公立中学校 義務教育 学校 後期課程	107	14329	84 78.5%	524 3.7%	357 68.1%	241 46.0%	239 45.6%	183	176 96.2%	107 58.5%	168 91.8%	LD	28	5.3%	
												ADHD	238	45.4%	
												自閉スペク トラム症等	165	31.5%	
												重複	90	17.2%	
公立 高等学校	52	13813	42 80.8%	260 1.9%	39 15.0%	28 10.8%	12 4.6%	111	100 90.1%	33 29.7%	89 80.2%	LD	19	7.3%	
												ADHD	108	41.5%	
												自閉スペク トラム症等	95	36.5%	
												重複	37	14.2%	

※高等学校の学校数は課程別(全日制、定時制、通信制の数)で表示しています。また、定時制とは多部制昼間部、多部制夜間部を含みます。

2 発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒（小中学校では通常の学級において）

学校種	学校総数	児童生徒総数 ①	発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒						
			在籍している学校数 学校総数に対する割合	人数② (①に対する割合)	個別の指導計画の 作成人数 (②に対する割合)	可能性のある 新1年生の人数③	新1年生の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)	引き継ぎ シートの 活用人数 (③に対する割合)	入学前の 引継ぎ 実施人数 (③に対する割合)
公立小学校 義務教育 学校 前期課程	194	32805	138 71.1%	1820 5.5%	599 32.9%	328	227 69.2%	64 19.5%	213 64.9%
公立中学校 義務教育 学校 後期課程	107	14329	65 60.7%	490 3.4%	104 21.2%	184	140 76.1%	22 12.0%	137 74.5%
公立 高等学校	52	13813	23 44.2%	全日制 57.1 (%) 定時制 13.3 (%) 通信制 50.0 (%) 167 1.2%	19 11.4%	60	31 51.7%	1 1.7%	29 48.3%

### 3 発達障害の診断・判断がある児童生徒又は発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒

学校種	学校総数	児童生徒総数 ①	発達障害の診断・判断がある児童生徒又は可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒									
			在籍している学校数 学校総数に対する割合	人数② ①に対する割合	個別の指導計画 の作成人数 ②に対する割合	診断・判断又は 可能性のある 新1年生の人数③	新1年生の 引継ぎ 実施校数※ ③の在籍校に 対する割合	新1年生の 引継ぎ 実施人数 ③に対する割合	新1年生の 引継ぎシート 活用校数※ ③の在籍校に 対する割合	引継ぎ シートの 活用人数 ③に対する割合	入学前の 引継ぎ 実施人数 ③に対する割合	
公立小学校 義務教育 学校 前期課程	194	32805	188 96.9%	3368 10.3%	1940 57.6%	539	120 90.2%	428 79.4%	92 69.2%	223 41.4%	409 75.9%	
公立中学校 義務教育 学校 後期課程	107	14329	94 87.9%	1014 7.1%	461 45.5%	367	72 92.3%	316 86.1%	48 61.5%	129 35.1%	305 83.1%	
公立 高等学校	52	13813	43 82.7%	427 3.1%	58 13.6%	171	29 90.6%	131 76.6%	17 53.1%	34 19.9%	118 69.0%	

※ 平成27年度までは引き継ぎシートを活用している学校の数を『引き継ぎ実施校数』としていたものを、今年度より口頭による引継ぎや引き継ぎシート以外のシートによる引継ぎを含めた『引継ぎ実施校』とこれまでの『引き継ぎ実施校』表記にあたる『引き継ぎシート活用校』に分けて表記

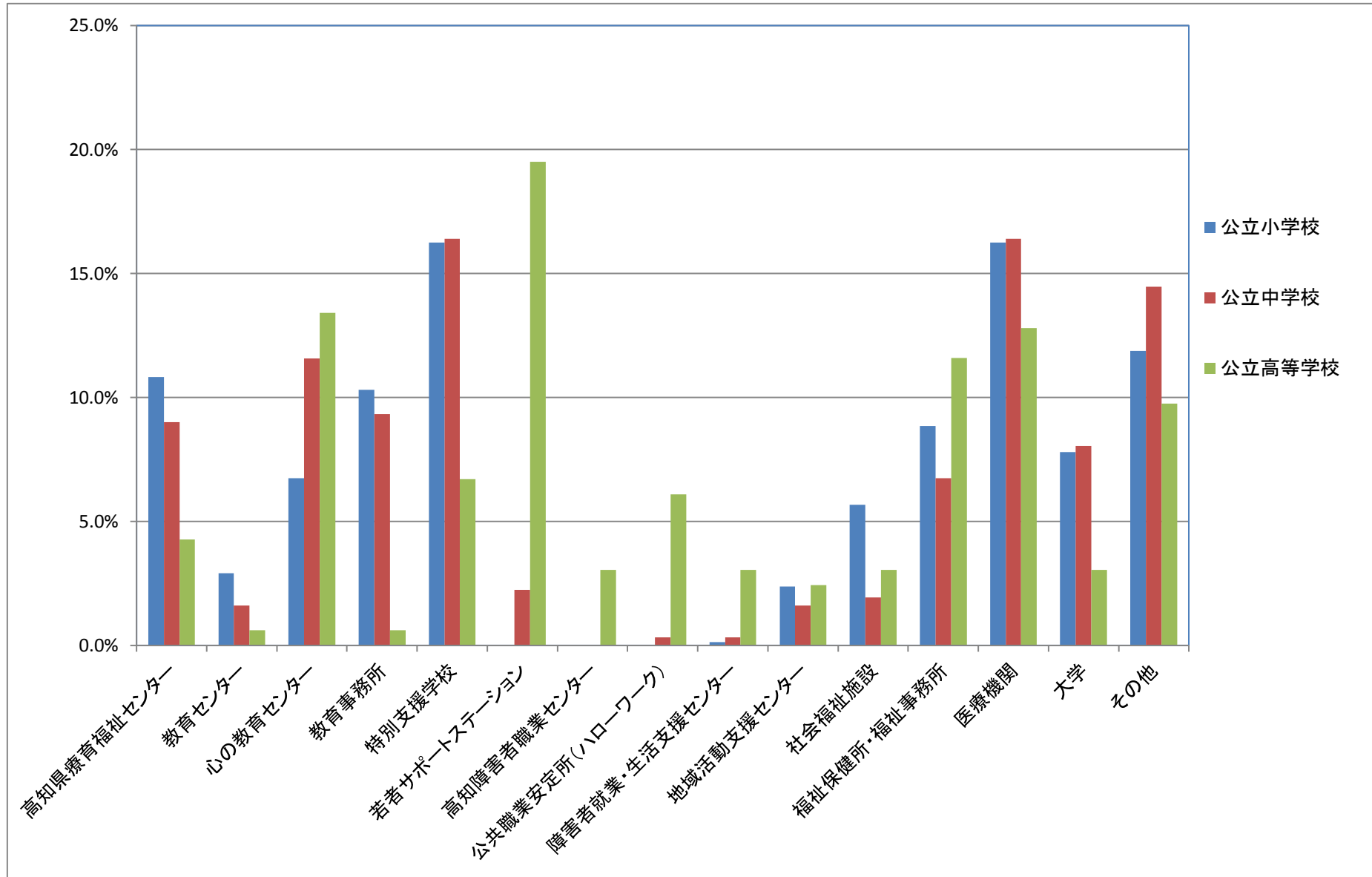
4 特別支援学校に在籍するLD・ADHD・自閉スペクトラム症等の診断・判断がある幼児児童生徒

学校種	学校総数	該当学校数 (学校総数に対する割合)	幼児児童生徒総数 ①	人数 (①に対する割合)
公立特別支援学校	14	9 64.3%	790	68 8.6%

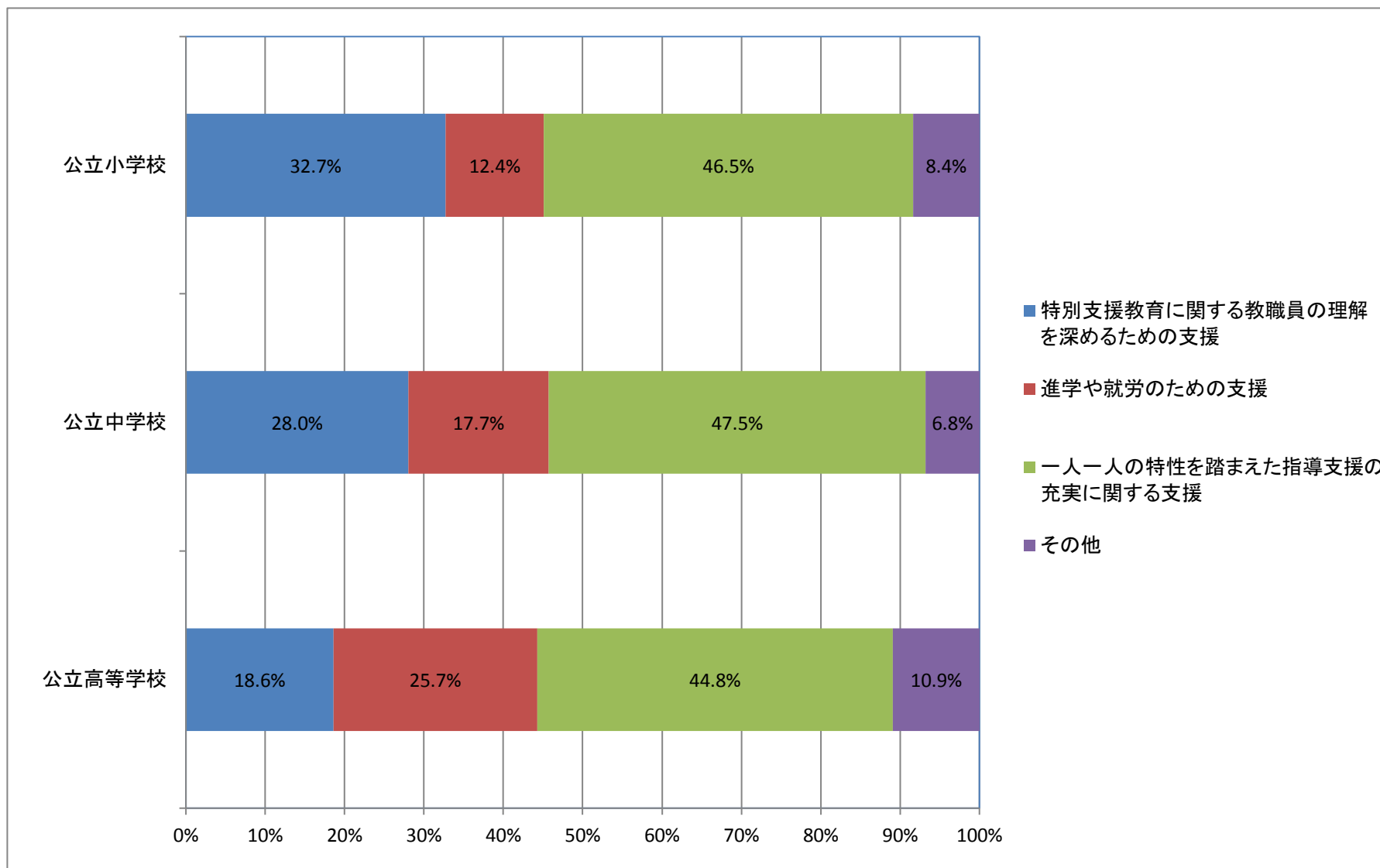
5 外部機関と連携を図っている学校

学校種	総学校数	外部機関と連携している学校数	総学校数に対する連携している学校の割合	診断・判断又は可能性 がある児童生徒が 在籍している学校数 ①	診断・判断又は可能性が ある児童生徒が 在籍し外部機関と 連携している学校数 ②	診断・判断又は可能性が ある児童生徒が在籍し 外部機関と連携している 学校の①に対する割合
公立小学校 義務教育 学校 前期課程	194	187	96.4%	188	182	96.8%
公立中学校 義務教育 学校 後期課程	107	102	95.3%	94	93	98.9%
公立高等学校	52	45	86.5%	43	39	90.7%

## 6 学校が連携している主な外部機関



## 7 学校が外部機関と連携している内容



## 8 特別支援教育に関する取組状況

